

2010年

3月27日(土曜日) - 「100歳の夢」出版おめでとうございます -

本日、丹後町のNPO「気張る！ふるさと丹後町」の皆さんはじめ100歳の夢運動実行委員会の皆さんが中心となって「100歳の夢」の本が出版、全国販売されることとなり、その披露会が開催されました。素晴らしい本の出版を心からお祝い申し上げます。

私は、今、高齢化がますます進む中でそれこそ年金や介護、医療、生活の安心安全など解決すべき課題がたくさんあり、こういった課題にまず真摯に取り組んでいくことがとても大切であります。しかしながら、高齢化社会、課題ばかりでヒーローしているだけでは本当にもったいない。本来、長寿は古くから人の願い、もっともっと喜ばせていただくべき社会であると思います。今、社会として、課題解決の必要と並んで、長寿社会への感謝の想いを忘れてはなりません。私は、高齢化社会の光の側面、長寿の喜びや宝をもっともっと発見し、老いや長寿をますます喜び楽しんでいただくことができる社会を目指していくことが重要であり、日本が世界の一、二を競うほどの長寿国であることから、こういった楽しい長寿社会づくりにますます光を当てる側面からも日本が世界の国々をリードしていくことを願っています。

この100歳の夢の本は、百寿者の皆さんの長寿の喜びや感謝される想いが幾重にも詰まったズシリと尊いパワーに満ちた本。丹後町の皆さんが掲げておられるように、「夢」自体、生きる力を加えるものですが、この本にはますます嬉しく楽しい長寿社会づくりの夢を追いかけていただく、あるいは牽引していただく、大きな力が籠っています。百寿者の皆さんの夢に丹後町の皆さんのこの本制作と夢を応援する心意気がさらに加わって、京丹後をはじめ日本中で長寿社会をますます喜んでいく、そんな夢が広がりますよう、心から期待しています。